

◆社員の協力と会社の柔軟な運用によって働きやすさと事業運営の両立が実現できています

昭和25年、まだ自動車が少なかった時代に祖父が整備の技術を学び、整備工場を創業しました。祖父は黒石市自動車整備振興会の初代会長として、整備士の技術講習会を開催するなど、地元黒石のために頑張ってきました。その想いを受け継ぎ地域貢献を続けるとともに、社員が安心して長く働く職場環境作りに取り組んでいます。



働きやすい職場づくりのための取組

◎ 時差出勤制度を導入

勤務実態に合わせ早番・遅番を取り入れることで残業の偏りを解消し、定時帰宅しやすい雰囲気がつくられ、残業の削減に繋がった。

◎ 休憩時間を60分から100分に拡張

受付担当の職員が、お客様対応で十分な休憩時間が確保できないとの声を受け、休憩時間を60分から100分に拡張した。

◎ 年間休日日数を増やす取組

一人ひとりが業務に責任を持ち休暇取得のバランスを考える等の協力があり、所定休日日数を90日から97日へ増やすことができた。令和8年度は102日の予定。これからも増やしていきたい。

◎ 年次有給休暇取得の推進

家庭の事情や通院など短時間の休みへのニーズに対応するため時間単位年休制度を導入。また、当日の急な休みなどやむを得ない事情がある場合は有給休暇として扱い、不利益が生じないように対応している。

福 利 厚 生

- ・業務に必要な資格取得費用は全額会社負担
- ・日替わり弁当の半額補助（社員負担300円）
- ・物価高騰手当の支給
- ・インフルエンザ予防接種の半額補助
- ・スポットクーラー、エアコン設置で熱中症対策 etc.

社員面談を行い、働きやすい職場改善への意見を取り入れています。

◆トップのコメント

社員が心身ともに健康で安心して働く会社でありたい。働きやすい会社であることが、人材の確保・定着、さらにはお客様へのサービス品質向上につながると考え、今後も改善を続けていきます。